

# 公民館だより

58.6 良地区 公民館

青少年の非行をめぐつて

館長 藤本秀雄

最近の青少年非行の特徴として中学生による非行の増加など低年令化の傾向が大変顕著になつたことが挙げられます。特に校内暴力の問題は深刻でかつて見られなかつた教師に対する暴力事件や真田リンチなどが増加しています。学校は社会の縮図とも言えます。家庭でのしつけが十分でないことや急激に変化する社会環境や学校そのものが抱える問題とが絡まつて校内暴力という形で表面化したとの考え方られます。これは教師と生徒たちだけの問題でありません。区民みんなの問題です。学校と家庭、地域社会が緊密に連携する以外解決の道は考へられません。

横浜市で起きた少年グループによる浮浪者殺傷事件に驚いた神奈川県青少年問題協議会では「青少年の育成を県民の総力で」と題して、つぎのような緊急アピールを出しています。

ます。当地區としても一緒に考えたいと思ひます。

おとなのみなさんへ

思いやりの心をもつてふれあおう

まずおとな、社会のルールや約束を守る手本を示そう

ひとの子もわが子の気持ちを、あらためて実践しよう

青少年のみなさんへ

関係ないといわないで、自ら考え、身近な人と話しあおう

友情の輪を広げよう  
夢と希望にみちた悔いのない青春をする

二二二

報告(一) 主事 平間亮己

昭和五十八年度運営審議会委員(横須賀市)

岸田幸吉 自治連合会長・浜野路自治会長

浜谷正雄 腹自治会長

中西彌壽 宮本自治会長・市会議員

酒本光夫 塚自治会長

岸田明 下石浦自治会長

60

藤本長太郎	上石浦自治会長
山下伊藤門	市会議員
四方寿郎	前公民館長
小倉治	由良小学校長
山下栄一	小学校育友会長
田中昭義	中学校育友会副会長
山下節子	由良婦人会長
山下伊東	由良老友会長
岡本康弘	子供会連絡協議会長

## 二 本年度の事業

## 一 公民館

- (1) ふるさと教室 あいさつ運動を継続する
- (2) 成人式 成人の確認・連絡・当日の世話を
- (3) 新生活運動 生活会議(対話集会)
- (4) 盆おどり 八月十三日(盆蘭盆)
- (5) 史跡めぐり 午後八時より午後十時まで
- (6) 文化祭 十一月十五日頃 婦人会、ピアノレクチャー、英健研修のため

## (三) 体育部

- (1) 由良岳登山 四月二十九日、雨天の時は五月三日とし、午前九時出発午後二時下山
- (2) ソフトボール大会 六月五日(日)さのぼり月曜日(公館育友会・消防団・審査会)
- (3) 球技大会 八月十四日(雨天中止)四部対抗(一般男子)・ソボル(青年男子)軟式野球
- (4) 地区大運動会 九月十一日(日)雨天の時は九月十五日

(1) スポーツサークル 剣道(火金)、卓球(月)

バドミントン(水土)、バレー・ボール(木日)

(2) 部員(教科略)

部長 大森章弘 副部長 岸田剛  
部員 石田正敏 森本松二、中西陽光、  
田中昭義、中西英貴、酒本茂樹、

剣道部 小室文雄、安藤義政、鶴野泰也、  
北野 豪

計十八名

老友会

(1) 公民館の「あいさつステッカー」が家庭に配られているか、非常によろしい

(2) 汽車通学の多數の高校生が喫煙している

(3) 各地で校内暴力が発生しているが、心配はないのか

(4) 設備の良い広い会場が欲しい

現在会員は百六十名で、春の総会は小学校体育館で行うが、講壇の上に永く座つていると冷えて体に悪いですから、秋の総会は沢渡苑にお願いしているが、何とか良い会場は無いだろうか

婦人会

(1) 「あいさつ」の必要性を感じる。特に子供とおいさつを交し合う時、変化を感じる。

(2) 家庭内に進入して感じる事は、一般的に子供に対し甘やかしている点が多く、感心しない。区別をつけるしつけが大切である

(3) 特に子供が友達に電話を掛けると長電話になりがちで困る。内容も無駄話が多いので注意してやらなければならぬ

(4) 老友会から提言された会場問題は同様で

一座談会 報告(二) 主事 平間亮己

この座談会は、創立慶祝ですが、締切り日の都合により、今回の報告としました。  
なおこの座談会は、県中事件以前の会談をおることを申し添え、お詫び申し上げます。  
テーマ「由良を良くする会」

日 時 昭和零八年三月六日 午後一時  
会 場 由良の里センター

参加者 自治会、婦人会、老人会、小中学生

教育友会、子供会、公民館文化部

す。特に由良の里センター利用の場合、時間的な制約もあり落ちついで話も出来ない。季節に応じた利用時間の変更も考えて欲しい

中学校教育友会

(1) 確かに生徒間に暴力はあったが、校内暴力ではなかつた。生徒間の暴力については、育友会が中に入り相互通話を始めた

(2) 中学生の喫煙については、本人には今後絶対に吸わないよう厳重注意した。又、田地では、煙草を吸っている中学生を見たら、直ちに連絡することを決めている

(3) 先生方も暴力に対し、厳しく対処して頂子供会

(4) 小学生は地域活動に参加し協力しているが、中学生は参加しない

(5) 然し祭の橋古太鼓には、中学生も参加する。その事は、中学生も懸命に太鼓を打つ事により、皆から認めてもらえるので気が良くて参加するのではないでしょうか

(6) 高校生も地域参加されることが良いのではないか。青少年の地域参加により、地区民

の信頼に応える心になり、悪いことに参加しない結果になるのです。地域参加が必須条件ではないでしょうか

公民館

最近の世相は、価値感の多様化、懇親会層の増大の中で、非行の低年化が依然と進行し、終りに集団暴力化となりつつある時明るい社会造りを目指し、今後も座談会を続けたいと思います。

二由良岳登山 五月三日

今年は天候の都合により登山日を変更した。

そのことにより、宮本・港地区の子供会行事と重なり、更に翌五月四日の由良小学校児童の由良岳登山の関連もあって、今年は九四名の参加で、又、その中の一七名は、教部、舞鶴方面よりの登山者であった。

今年も如意寺の和尚さんに、虚空藏菩薩の御供養と登山者の安全を祈とうして頂いた。然も登山者の中に急病で苦しく座り込む状態の人があり心配したが、幸い四方先生にドクターストップして診て戴き、大事に至らず、その上当人は連れながらも元氣に頂上を極め

る等驚かされる嬉しい一撃もあつた。

又、今年からトランシーバーを購入し、万一本に備え、応急連絡も取れることになつた。

### 三団体対抗ソフトボーラ大会

日 時 六月五日(日)午後一時

昨年の試合に於ける選手編成の問題点を、今年は解消するため、前もつて各団体の責任者に集つて頂き、選手選考の上、試合をはじめた。

### 第一回戦

公民館九一一七青友会

消防団九一一二実業会

はじめは、三種決定戦をやる予定の想、突然前触れもなく、女子ソフトボーラー千人ムが現れ、試合を申し込んで来た。余りにも危な申しあみに、公民館を始め選手一同、「歓迎」と「興味」が交錯し、ひっくり顛であつた。早速予定を変更、第一回戦の勝り千人ムへ(青及会・実業会)より一千人ムを編成し、女子千人ムと対戦することとなつた。

女子千人ムボンショーン

投手 田中先生(監督)

捕手 大森京子

一塁手 中西伸子

二塁手 中西巴

男子十一一七女子

優勝戦

公民館十一四消防団

今年の団体対抗のソフトボーラ大会は、女子千人ムの誕生により懸念をついた大会で、内容は異彩を放ち、一段と盛り上りを見た。来年の大会が楽しみである。

尚、これを機会に女子ソフトボーラーの意欲満々で、選手希望者を募っています。

申しあみは、玉垣泰子様方へ傳います。

### 四選挙説明会

日 時 六月十八日(日)午後八時

会場 由良の里セントラ

選挙手 吉田愛子 三星手 濱田直子  
右翼手 玉垣泰子 中堅手 山元正栄  
左翼手 中西キノ子

以上の社員たるメンバー、特に投手の田中先生の運球は兎事なもので、小六の男子兎事が投球練習のキヤッキをしていて、余りの運球に受けたる毎、運球力に駆けて、うしろに尻もちをついていた。

但し男子の打者は、左打ちとする条件であった。

講師 宮津市選挙管理委員会  
委員長 千賀 富太郎氏  
出席 老友会 媳人会 公民館分館長  
公民館文化部 計二十四名  
市教育委員会の明るい選挙推進協議会の自治委員として開催された。

今回参議院全国区制が改正され、我が国で初めての比例代表制が導入された。内容を十分に理解し、この制度を生かすよう努めなければならぬ。然るに、四分の一の人しかわかつていなない現状に鑑み、説明会となつた。

今回の選挙法改正の目的は、金のかからない選挙を実現すること。

例えば、当選するには六四万二〇〇〇〇票を取らねばならない。それには、百万票を目標としなければならず、ハガキ代だけでも四千円かかる。公定選挙費用三千八百万円、それが以上使之ば選挙違反に問われる。ですから有名人でなければ参議院議員になれない。故市川彦枝さんは、二七八万票を取つたことがあります。京都府の全県に小さな県二つ加える票数となります。

又、一票の価値でも

こうすれば全國をかけ廻つて金と労力を使う選挙はなくてすむことはたしかだが、知名度の高い大政党が得をして小会派が損をすることもたしかだ。國政を任すに足りる人を選ぶことも選挙である。ところが人を選ばせない選挙だ」と反対する方もある。

尚、千賀選挙管理委員長は、投票所の会場には、必ずしも党の名前(全国区)、候補者の名前(地方区)が見えるように張つてあるからもう一度確認してから投票するよう、声を大にして説明されたこと印象的であった。

又、私達も國政参加の尊い一票を自らの意に反するからといって棄権してはならない。

## 駁船所からのお願い

□ 気をつけよう！ 夏の犯罪

○ あき葉にご用心

年中無休のドロボーカ

あなたの留守を狙っています

お出かけ前のカギの点検は

丈夫ですか

○ 痢漢シーズン到来

夏は開放的なムードになりがち

そこを狙うのが痢漢です

夏の夜はご用心下さい

○ 暴力を免たら一〇番

暴力を免れないと

不快指数の高い

真夏のイライラが

暴力事件を引き起こします

暴力を免れないと

警察へお知らせ下さい

○ あなたの自転車、バイクは？

自転車、オートバイ盗は

今一番多い犯罪です

力やかけをお忘れなく



## 水の事故シーズン

いよいよ水の季節

化配なのが水の事故

昨年は府下で十六名の

犠牲者が出来ました

楽しい夏を過しましょう

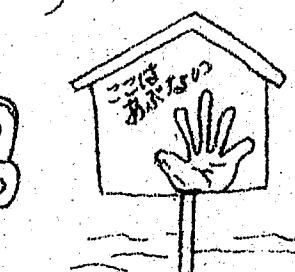
飲酒運転の追放を！

今夏は由良の町中で

夜間再三にわたって

検問を実施いたします

飲酒運転即発見



### 由良少年野球クラブ

飯沢登志朗

由良地区に皆様方の後援により少年野球千

一ムが発足してから五年目をむかえました。

この野球クラブの目的は、スポーツを愛する小学生（三年生～六年生）で構成し、野球活動だけでなく、野外活動、文化活動等色々な活動を展開していくなかで心身共に健康で明るく礼儀正しい子供達を育てていくことを

なお、最近の戦績を後記し、今後とも少年達の健全な育成に強力なご支援をお願いいたします。

### 第六回富津市大会

由良 6 対 5 館老

同 優勝戦

由良 3 対 1 富津ホーネ

京都府大会

由良 0 対 5 桃山（伏見

練習試合

由良 9 対 1 富津ホーネ

第六回富津市大会

由良 5 対 4 中筋（舞鶴）

由良少年野球クラブ

由良 3 対 1 富津ホーネ

同 優勝戦

由良 3 対 1 富津ホーネ

練習試合

由良 9 対 1 富津ホーネ

第六回富津市大会

由良 5 対 4 中筋（舞鶴）

由良少年野球クラブ

由良 3 対 1 富津ホーネ

同 優勝戦

由良 3 対 1 富津ホーネ

第六回富津市大会

由良 3 対 1 富津ホーネ

由良少年野球クラブ

由良 3 対 1 富津ホーネ



和 歌

中 四 夏 江

風

首夏ゆきに風は光りつつ蒸負いつ青葉  
片寄せなお吹きやま

爾恋いて爽闊の空に由良が嶺の壯き樹響  
はひろがりゆかん

白々とつながき風ふき由良川はくるしみの  
ごとき瀧波のたづ

鉄橋敷設のため由良川河口に消えし人の

声引き声か風

一つ消ゆ

安寿もゆきしか 草深き径は相呼びしか  
なしみに似て竹叢さやぐ

野一めん風にしたがう雜草の花々にみて  
る時の重さよ

かつて七曲八峰なりし旧道のゆく之見之  
ざり杳きかなしみ

はんなりと少しさびしき光曳きて汐汲汲  
に夕照淡し

ボエジーが遠きてゆくまで初夏の幾白波

のきしめく海や

はたばたととぶや夕ぐれ鳥たちの夏となる  
る野に火は燃ゆるなり

俳句

岸田ふみ

北海道旅行

知床の旅の短夜重ねつゝ  
オホーツクの海へ大漁小漁繰つ

知床の岬に漁あり番屋あり  
遙る流れは岬の漁となる

夕追る漁の阿寒のコタン訪う

図書のあんない  
公民館文化部では、新聞・テレビの問題作等ベストセラーを優先購入しています。

今回は、NHKの鈴木健二氏のシリーズ十巻も入館し、皆様の御精読に応えたいと思っています。せいぜい御利用下さい。

最近の購入本のご紹介をします  
/ 母ちゃんの黄色いトラック 深見裕子  
/ 2勇者は語らず 池波正太郎  
/ 新鬼平犯科帳(雲竜剣) 城山三郎  
/ 濃霧の宴 西村寿行  
/ 私の嫁いびり ハジメの舞(上・下)  
/ 7歳の幽霊探偵 日坂面の月光  
/ タヌク標 10愛深き淵より 西川勢津子  
/ 11佐川君からの手紙 川口松太郎  
/ 12愛子いとしや 濱辺淳一  
/ 13ひとひらの雲(上・下) 原十郎  
/ 14敵は我にあり(続) 野村克也  
/ 15燕村の丹後時代 谷口謙  
/ 16横木くすし(親と子の三百日戦争) 森村誠一  
/ 17横木くすし(親と子の三百日戦争) 塩沢左保  
/ 18星野高弘 齋藤栄  
/ 19宮尾登美子 谷口謙  
/ 20西川勢津子 齋藤栄  
/ 21鈴木健二 原十郎  
/ 22鈴木健二 野村克也  
/ 23鈴木健二 谷口謙  
/ 24鈴木健二 森村誠一  
/ 25鈴木健二 塩沢左保  
/ 26鈴木健二 星野高弘  
/ 27鈴木健二 齋藤栄  
/ 28鈴木健二 原十郎  
/ 29鈴木健二 野村克也  
/ 30鈴木健二 谷口謙  
/ 31鈴木健二 森村誠一  
/ 32鈴木健二 塩沢左保  
/ 33鈴木健二 星野高弘  
/ 34鈴木健二 齋藤栄  
/ 35鈴木健二 原十郎  
/ 36鈴木健二 野村克也  
/ 37鈴木健二 谷口謙  
/ 38鈴木健二 森村誠一  
/ 39鈴木健二 塩沢左保  
/ 40鈴木健二 星野高弘  
/ 41鈴木健二 齋藤栄  
/ 42鈴木健二 原十郎  
/ 43鈴木健二 野村克也  
/ 44鈴木健二 谷口謙  
/ 45鈴木健二 森村誠一  
/ 46鈴木健二 塩沢左保  
/ 47鈴木健二 星野高弘  
/ 48鈴木健二 齋藤栄  
/ 49鈴木健二 原十郎  
/ 50鈴木健二 野村克也  
/ 51鈴木健二 谷口謙  
/ 52鈴木健二 森村誠一  
/ 53鈴木健二 塩沢左保  
/ 54鈴木健二 星野高弘  
/ 55鈴木健二 齋藤栄  
/ 56鈴木健二 原十郎  
/ 57鈴木健二 野村克也  
/ 58鈴木健二 谷口謙  
/ 59鈴木健二 森村誠一  
/ 60鈴木健二 塩沢左保  
/ 61鈴木健二 星野高弘  
/ 62鈴木健二 齋藤栄  
/ 63鈴木健二 原十郎  
/ 64鈴木健二 野村克也  
/ 65鈴木健二 谷口謙  
/ 66鈴木健二 森村誠一  
/ 67鈴木健二 塩沢左保  
/ 68鈴木健二 星野高弘  
/ 69鈴木健二 齋藤栄  
/ 70鈴木健二 原十郎  
/ 71鈴木健二 野村克也  
/ 72鈴木健二 谷口謙  
/ 73鈴木健二 森村誠一  
/ 74鈴木健二 塩沢左保  
/ 75鈴木健二 星野高弘  
/ 76鈴木健二 齋藤栄  
/ 77鈴木健二 原十郎  
/ 78鈴木健二 野村克也  
/ 79鈴木健二 谷口謙  
/ 80鈴木健二 森村誠一  
/ 81鈴木健二 塩沢左保  
/ 82鈴木健二 星野高弘  
/ 83鈴木健二 齋藤栄  
/ 84鈴木健二 原十郎  
/ 85鈴木健二 野村克也  
/ 86鈴木健二 谷口謙  
/ 87鈴木健二 森村誠一  
/ 88鈴木健二 塩沢左保  
/ 89鈴木健二 星野高弘  
/ 90鈴木健二 齋藤栄  
/ 91鈴木健二 原十郎  
/ 92鈴木健二 野村克也  
/ 93鈴木健二 谷口謙  
/ 94鈴木健二 森村誠一  
/ 95鈴木健二 塩沢左保  
/ 96鈴木健二 星野高弘  
/ 97鈴木健二 齋藤栄  
/ 98鈴木健二 原十郎  
/ 99鈴木健二 野村克也  
/ 100鈴木健二 谷口謙  
/ 101鈴木健二 森村誠一  
/ 102鈴木健二 塩沢左保  
/ 103鈴木健二 星野高弘  
/ 104鈴木健二 齋藤栄  
/ 105鈴木健二 原十郎  
/ 106鈴木健二 野村克也  
/ 107鈴木健二 谷口謙  
/ 108鈴木健二 森村誠一  
/ 109鈴木健二 塩沢左保  
/ 110鈴木健二 星野高弘  
/ 111鈴木健二 齋藤栄  
/ 112鈴木健二 原十郎  
/ 113鈴木健二 野村克也  
/ 114鈴木健二 谷口謙  
/ 115鈴木健二 森村誠一  
/ 116鈴木健二 塩沢左保  
/ 117鈴木健二 星野高弘  
/ 118鈴木健二 齋藤栄  
/ 119鈴木健二 原十郎  
/ 120鈴木健二 野村克也  
/ 121鈴木健二 谷口謙  
/ 122鈴木健二 森村誠一  
/ 123鈴木健二 塩沢左保  
/ 124鈴木健二 星野高弘  
/ 125鈴木健二 齋藤栄  
/ 126鈴木健二 原十郎  
/ 127鈴木健二 野村克也  
/ 128鈴木健二 谷口謙  
/ 129鈴木健二 森村誠一  
/ 130鈴木健二 塩沢左保  
/ 131鈴木健二 星野高弘  
/ 132鈴木健二 齋藤栄  
/ 133鈴木健二 原十郎  
/ 134鈴木健二 野村克也  
/ 135鈴木健二 谷口謙  
/ 136鈴木健二 森村誠一  
/ 137鈴木健二 塩沢左保  
/ 138鈴木健二 星野高弘  
/ 139鈴木健二 齋藤栄  
/ 140鈴木健二 原十郎  
/ 141鈴木健二 野村克也  
/ 142鈴木健二 谷口謙  
/ 143鈴木健二 森村誠一  
/ 144鈴木健二 塩沢左保  
/ 145鈴木健二 星野高弘  
/ 146鈴木健二 齋藤栄  
/ 147鈴木健二 原十郎  
/ 148鈴木健二 野村克也  
/ 149鈴木健二 谷口謙  
/ 150鈴木健二 森村誠一  
/ 151鈴木健二 塩沢左保  
/ 152鈴木健二 星野高弘  
/ 153鈴木健二 齋藤栄  
/ 154鈴木健二 原十郎  
/ 155鈴木健二 野村克也  
/ 156鈴木健二 谷口謙  
/ 157鈴木健二 森村誠一  
/ 158鈴木健二 塩沢左保  
/ 159鈴木健二 星野高弘  
/ 160鈴木健二 齋藤栄  
/ 161鈴木健二 原十郎  
/ 162鈴木健二 野村克也  
/ 163鈴木健二 谷口謙  
/ 164鈴木健二 森村誠一  
/ 165鈴木健二 塩沢左保  
/ 166鈴木健二 星野高弘  
/ 167鈴木健二 齋藤栄  
/ 168鈴木健二 原十郎  
/ 169鈴木健二 野村克也  
/ 170鈴木健二 谷口謙  
/ 171鈴木健二 森村誠一  
/ 172鈴木健二 塩沢左保  
/ 173鈴木健二 星野高弘  
/ 174鈴木健二 齋藤栄  
/ 175鈴木健二 原十郎  
/ 176鈴木健二 野村克也  
/ 177鈴木健二 谷口謙  
/ 178鈴木健二 森村誠一  
/ 179鈴木健二 塩沢左保  
/ 180鈴木健二 星野高弘  
/ 181鈴木健二 齋藤栄  
/ 182鈴木健二 原十郎  
/ 183鈴木健二 野村克也  
/ 184鈴木健二 谷口謙  
/ 185鈴木健二 森村誠一  
/ 186鈴木健二 塩沢左保  
/ 187鈴木健二 星野高弘  
/ 188鈴木健二 齋藤栄  
/ 189鈴木健二 原十郎  
/ 190鈴木健二 野村克也  
/ 191鈴木健二 谷口謙  
/ 192鈴木健二 森村誠一  
/ 193鈴木健二 塩沢左保  
/ 194鈴木健二 星野高弘  
/ 195鈴木健二 齋藤栄  
/ 196鈴木健二 原十郎  
/ 197鈴木健二 野村克也  
/ 198鈴木健二 谷口謙  
/ 199鈴木健二 森村誠一  
/ 200鈴木健二 塩沢左保  
/ 201鈴木健二 星野高弘  
/ 202鈴木健二 齋藤栄  
/ 203鈴木健二 原十郎  
/ 204鈴木健二 野村克也  
/ 205鈴木健二 谷口謙  
/ 206鈴木健二 森村誠一  
/ 207鈴木健二 塩沢左保  
/ 208鈴木健二 星野高弘  
/ 209鈴木健二 齋藤栄  
/ 210鈴木健二 原十郎  
/ 211鈴木健二 野村克也  
/ 212鈴木健二 谷口謙  
/ 213鈴木健二 森村誠一  
/ 214鈴木健二 塩沢左保  
/ 215鈴木健二 星野高弘  
/ 216鈴木健二 齋藤栄  
/ 217鈴木健二 原十郎  
/ 218鈴木健二 野村克也  
/ 219鈴木健二 谷口謙  
/ 220鈴木健二 森村誠一  
/ 221鈴木健二 塩沢左保  
/ 222鈴木健二 星野高弘  
/ 223鈴木健二 齋藤栄  
/ 224鈴木健二 原十郎  
/ 225鈴木健二 野村克也  
/ 226鈴木健二 谷口謙  
/ 227鈴木健二 森村誠一  
/ 228鈴木健二 塩沢左保  
/ 229鈴木健二 星野高弘  
/ 230鈴木健二 齋藤栄  
/ 231鈴木健二 原十郎  
/ 232鈴木健二 野村克也  
/ 233鈴木健二 谷口謙  
/ 234鈴木健二 森村誠一  
/ 235鈴木健二 塩沢左保  
/ 236鈴木健二 星野高弘  
/ 237鈴木健二 齋藤栄  
/ 238鈴木健二 原十郎  
/ 239鈴木健二 野村克也  
/ 240鈴木健二 谷口謙  
/ 241鈴木健二 森村誠一  
/ 242鈴木健二 塩沢左保  
/ 243鈴木健二 星野高弘  
/ 244鈴木健二 齋藤栄  
/ 245鈴木健二 原十郎  
/ 246鈴木健二 野村克也  
/ 247鈴木健二 谷口謙  
/ 248鈴木健二 森村誠一  
/ 249鈴木健二 塩沢左保  
/ 250鈴木健二 星野高弘  
/ 251鈴木健二 齋藤栄  
/ 252鈴木健二 原十郎  
/ 253鈴木健二 野村克也  
/ 254鈴木健二 谷口謙  
/ 255鈴木健二 森村誠一  
/ 256鈴木健二 塩沢左保  
/ 257鈴木健二 星野高弘  
/ 258鈴木健二 齋藤栄  
/ 259鈴木健二 原十郎  
/ 260鈴木健二 野村克也  
/ 261鈴木健二 谷口謙  
/ 262鈴木健二 森村誠一  
/ 263鈴木健二 塩沢左保  
/ 264鈴木健二 星野高弘  
/ 265鈴木健二 齋藤栄  
/ 266鈴木健二 原十郎  
/ 267鈴木健二 野村克也  
/ 268鈴木健二 谷口謙  
/ 269鈴木健二 森村誠一  
/ 270鈴木健二 塩沢左保  
/ 271鈴木健二 星野高弘  
/ 272鈴木健二 齋藤栄  
/ 273鈴木健二 原十郎  
/ 274鈴木健二 野村克也  
/ 275鈴木健二 谷口謙  
/ 276鈴木健二 森村誠一  
/ 277鈴木健二 塩沢左保  
/ 278鈴木健二 星野高弘  
/ 279鈴木健二 齋藤栄  
/ 280鈴木健二 原十郎  
/ 281鈴木健二 野村克也  
/ 282鈴木健二 谷口謙  
/ 283鈴木健二 森村誠一  
/ 284鈴木健二 塩沢左保  
/ 285鈴木健二 星野高弘  
/ 286鈴木健二 齋藤栄  
/ 287鈴木健二 原十郎  
/ 288鈴木健二 野村克也  
/ 289鈴木健二 谷口謙  
/ 290鈴木健二 森村誠一  
/ 291鈴木健二 塩沢左保  
/ 292鈴木健二 星野高弘  
/ 293鈴木健二 齋藤栄  
/ 294鈴木健二 原十郎  
/ 295鈴木健二 野村克也  
/ 296鈴木健二 谷口謙  
/ 297鈴木健二 森村誠一  
/ 298鈴木健二 塩沢左保  
/ 299鈴木健二 星野高弘  
/ 300鈴木健二 齋藤栄  
/ 301鈴木健二 原十郎  
/ 302鈴木健二 野村克也  
/ 303鈴木健二 谷口謙  
/ 304鈴木健二 森村誠一  
/ 305鈴木健二 塩沢左保  
/ 306鈴木健二 星野高弘  
/ 307鈴木健二 齋藤栄  
/ 308鈴木健二 原十郎  
/ 309鈴木健二 野村克也  
/ 310鈴木健二 谷口謙  
/ 311鈴木健二 森村誠一  
/ 312鈴木健二 塩沢左保  
/ 313鈴木健二 星野高弘  
/ 314鈴木健二 齋藤栄  
/ 315鈴木健二 原十郎  
/ 316鈴木健二 野村克也  
/ 317鈴木健二 谷口謙  
/ 318鈴木健二 森村誠一  
/ 319鈴木健二 塩沢左保  
/ 320鈴木健二 星野高弘  
/ 321鈴木健二 齋藤栄  
/ 322鈴木健二 原十郎  
/ 323鈴木健二 野村克也  
/ 324鈴木健二 谷口謙  
/ 325鈴木健二 森村誠一  
/ 326鈴木健二 塩沢左保  
/ 327鈴木健二 星野高弘  
/ 328鈴木健二 齋藤栄  
/ 329鈴木健二 原十郎  
/ 330鈴木健二 野村克也  
/ 331鈴木健二 谷口謙  
/ 332鈴木健二 森村誠一  
/ 333鈴木健二 塩沢左保  
/ 334鈴木健二 星野高弘  
/ 335鈴木健二 齋藤栄  
/ 336鈴木健二 原十郎  
/ 337鈴木健二 野村克也  
/ 338鈴木健二 谷口謙  
/ 339鈴木健二 森村誠一  
/ 340鈴木健二 塩沢左保  
/ 341鈴木健二 星野高弘  
/ 342鈴木健二 齋藤栄  
/ 343鈴木健二 原十郎  
/ 344鈴木健二 野村克也  
/ 345鈴木健二 谷口謙  
/ 346鈴木健二 森村誠一  
/ 347鈴木健二 塩沢左保  
/ 348鈴木健二 星野高弘  
/ 349鈴木健二 齋藤栄  
/ 350鈴木健二 原十郎  
/ 351鈴木健二 野村克也  
/ 352鈴木健二 谷口謙  
/ 353鈴木健二 森村誠一  
/ 354鈴木健二 塩沢左保  
/ 355鈴木健二 星野高弘  
/ 356鈴木健二 齋藤栄  
/ 357鈴木健二 原十郎  
/ 358鈴木健二 野村克也  
/ 359鈴木健二 谷口謙  
/ 360鈴木健二 森村誠一  
/ 361鈴木健二 塩沢左保  
/ 362鈴木健二 星野高弘  
/ 363鈴木健二 齋藤栄  
/ 364鈴木健二 原十郎  
/ 365鈴木健二 野村克也  
/ 366鈴木健二 谷口謙  
/ 367鈴木健二 森村誠一  
/ 368鈴木健二 塩沢左保  
/ 369鈴木健二 星野高弘  
/ 370鈴木健二 齋藤栄  
/ 371鈴木健二 原十郎  
/ 372鈴木健二 野村克也  
/ 373鈴木健二 谷口謙  
/ 374鈴木健二 森村誠一  
/ 375鈴木健二 塩沢左保  
/ 376鈴木健二 星野高弘  
/ 377鈴木健二 齋藤栄  
/ 378鈴木健二 原十郎  
/ 379鈴木健二 野村克也  
/ 380鈴木健二 谷口謙  
/ 381鈴木健二 森村誠一  
/ 382鈴木健二 塩沢左保  
/ 383鈴木健二 星野高弘  
/ 384鈴木健二 齋藤栄  
/ 385鈴木健二 原十郎  
/ 386鈴木健二 野村克也  
/ 387鈴木健二 谷口謙  
/ 388鈴木健二 森村誠一  
/ 389鈴木健二 塩沢左保  
/ 390鈴木健二 星野高弘  
/ 391鈴木健二 齋藤栄  
/ 392鈴木健二 原十郎  
/ 393鈴木健二 野村克也  
/ 394鈴木健二 谷口謙  
/ 395鈴木健二 森村誠一  
/ 396鈴木健二 塩沢左保  
/ 397鈴木健二 星野高弘  
/ 398鈴木健二 齋藤栄  
/ 399鈴木健二 原十郎  
/ 400鈴木健二 野村克也  
/ 401鈴木健二 谷口謙  
/ 402鈴木健二 森村誠一  
/ 403鈴木健二 塩沢左保  
/ 404鈴木健二 星野高弘  
/ 405鈴木健二 齋藤栄  
/ 406鈴木健二 原十郎  
/ 407鈴木健二 野村克也  
/ 408鈴木健二 谷口謙  
/ 409鈴木健二 森村誠一  
/ 410鈴木健二 塩沢左保  
/ 411鈴木健二 星野高弘  
/ 412鈴木健二 齋藤栄  
/ 413鈴木健二 原十郎  
/ 414鈴木健二 野村克也  
/ 415鈴木健二 谷口謙  
/ 416鈴木健二 森村誠一  
/ 417鈴木健二 塩沢左保  
/ 418鈴木健二 星野高弘  
/ 419鈴木健二 齋藤栄  
/ 420鈴木健二 原十郎  
/ 421鈴木健二 野村克也  
/ 422鈴木健二 谷口謙  
/ 423鈴木健二 森村誠一  
/ 424鈴木健二 塩沢左保  
/ 425鈴木健二 星野高弘  
/ 426鈴木健二 齋藤栄  
/ 427鈴木健二 原十郎  
/ 428鈴木健二 野村克也  
/ 429鈴木健二 谷口謙  
/ 430鈴木健二 森村誠一  
/ 431鈴木健二 塩沢左保  
/ 432鈴木健二 星野高弘  
/ 433鈴木健二 齋藤栄  
/ 434鈴木健二 原十郎  
/ 435鈴木健二 野村克也  
/ 436鈴木健二 谷口謙  
/ 437